

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)インドアテニススクール・ノア	階数	地上 2F
建設地	京都府宇治市	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、準住居地域、準第一種住居地域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,475 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集会所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年4月 予定	評価の実施日	2017年9月28日
敷地面積	6,552 m ²	作成者	井上 敦子
建築面積	2,431 m ²	確認日	2017年9月28日
延床面積	4,318 m ²	確認者	河合宣紀

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	138 (kg-CO ₂ /年・m ²)
②建築物の取組み	46 (kg-CO ₂ /年・m ²)
③上記+②以外の	92 (kg-CO ₂ /年・m ²)
④上記+	138 (kg-CO ₂ /年・m ²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q1 室内環境: 2.6
Q2 サービス性能: 3.0
Q3 室外環境 (敷地内): 2.2
LR1 エネルギー: 2.9
LR2 資源・マテリアル: 2.9
LR3 敷地外環境: 3.1

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合	スポーツ施設として、アクティブなデザインとしながらも、周辺のまちなみに配慮した設計を行っている。周辺の建物は、戸建住宅、店舗等、多様な建物がみられる。これらの建物と馴染むようなデザインとし、周辺環境とうまく調和できるように配慮した。	
Q1 室内環境	建築基準法を遵守した仕上材 (F☆☆☆☆) を使用。	敷地内緑地を確保し、周辺のまちなみや風景に調和させている。
Q2 サービス性能	売場の天井高を3.6mとし、開放的な空間を確保している。	
Q3 室外環境 (敷地内)		
LR1 エネルギー	省エネルギー基準を満たしている。	標準的な鉄骨造建物となっている。適切な量の駐車スペースを確保している。
LR2 資源・マテリアル	躯体と仕上げ材が容易に分別可能となっている。	
LR3 敷地外環境		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される